

指導案改善視点表 (1994年版)

東京工業大学教職研究グループ

年 月 日 時限 学年 クラス 科目 指導案作成者 評価者

以下の各項目について、「x = その点に関する記述がない」、「 = 記述しているがさらに改善が必要である」、「 = だいたい良い」、「 = 大変良い」の4段階で指導案を評価して下さい。

項目	改善視点	評価	コメント
目 標	1. 単元の重要な目標をもれなく記述しているか		
	2. 目標間の上位・下位構造や本時との関連が分かるように記述しているか		
	3. 目標から評価方法を予測できるように観察可能な行動の形で記述しているか		
	4. 必ず達成すべき目標と、できれば達成したい目標を区別して記述しているか		
教材観・ 生徒観・ 指導上の 留意事項	1. 既習事項の学習経過や本時の発展事項との関連性を検討し、記述しているか		
	2. 他教科との関連や、生活、仕事との関連について検討し、記述しているか		
	3. 本時の内容について、生徒の興味関心や既有知識の実態を予測しているか		
	4. 1～3の点を考慮し、何をどのように工夫するかを具体的に記述しているか		
	5. 今回採用した授業展開(授業の流れ)以外にもいくつかの展開方法を検討し、それ等との比較において今回の展開が良いと考えた理由を記述しているか		
	6. 本時の授業の中で、中心的に指導すべき部分と省略しても良い部分とを検討し、記述しているか		
	7. 本時の授業の中で中心的に指導すべき内容について、教育効果を高めるための指導上の工夫(機器の活用や板書方法など)を検討し、記述しているか		
評価方法	1. 本時の目標のそれぞれに対応させて評価方法を記述しているか		
	2. 採用した評価方法が適切であると考えた理由を記述しているか		
	3. どのような誤りや、つまづきを抽出しようとしているのかを明記しているか		
	4. 指導方法が適切だったかどうかを評価する方法について記述しているか		
展 開	1. 板書事項には、実際に板書する事柄を全て記述しているか		
	2. ノートさせる事柄と、説明のために一時的に示すことが区別されているか		
	3. 板書上の工夫(配置や色チョークの使用など)が明記されているか		
	4. 発問事項を、具体的なセリフの形で記述しているか		
	5. 演習問題について、問題文と正解、代表的な誤りを記述しているか		
	6. 各指導事項をどのような意図で行うのか(生徒にどんな思考活動を促すのか)を意識し、その目的を記述しているか		
	7. 生徒の予備知識や関心の程度、反応や活動の様子を予測して記述しているか		
	8. 7の生徒の状態や活動と結び付いた指導上の留意事項を記述しているか		

以下の事項について、「x = 改善が必要」、「 = 大体良い」、「 = 大変良い」の3段階で評価して下さい。

総合評価	1. 本時の目標として設定した内容は適切か		
	2. 採用した評価方法は適切か		
	3. 板書事項は、生徒にノートをとらせる上で適切な内容か		
	4. 指導案作成者の意図が十分に伝わるように工夫されているか		
	5. あいまいな点がなく、授業進行の様子が十分に伝わってくるか		
	6. 指導計画作成の意図が十分に授業展開に活かされているか		
	7. 授業内容を、自分のものとして充分消化しているか		

その他
